

府東支部

委員長：小原 真栄美

1. 活動方針及び活動目標

- 1) 看・看連携を強化し、情報共有を図るとともに、看護の質向上につなげる。
- 2) 連携強化により、支部会員の資質の向上を図る（顔の見える関係から看護管理者を育てる）

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催回数	参加者
施設代表者会議 【八尾徳洲会総合病院・ 八尾プリズムホール Zoom併用】	大阪府看護協会理事会報告・各役員・委員会報告、各施設で困っている現状等の情報交換、病院間連携・相互支援に繋がる情報交換、各委員会からの議題検討	全10回	169名
支部役員会 【八尾徳洲会総合病院】	支部活動・企画について内容協議、会計報告施設代表者会の運営に係る内容協議	全11回	70名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
「看護の日・看護週間」 事業 協力員派遣 【ナースिंगアート大阪】	「夏休みわくわくイベント♪看護のお仕事体験してみよう」妊婦疑似体験担当	8月3日	5名
第1回夜間研修 【八尾徳洲会総合病院 Zoom併用】	テーマ：身体拘束の低減に向けて 講師：認知症看護認定看護師 袖川 聖子氏、江夏 あずさ氏 中津 麻希氏	10月22日	130名
第2回夜間研修 【八尾プリズムホール】	テーマ：地域で考えようACP 講師：八尾保健所 道本 久臣氏 八尾徳洲会総合病院 竹内 裕子氏 八尾市消防隊 芋縄氏、普天間氏 訪問看護ステーションあんず 岩井 兵太氏	2月27日	50名
【活動の概要】 支部施設全体に共通する課題や施設での困難事例、現状について意見交換を行い、その改善取り組み等の情報交換を行った。顔の見える関係を意識し、他施設への見学や認定看護師などのリソースナースの活用を行い、知識の交流を開始することができた。夜間研修はWEB研修からハイブリット研修へ切り替え、直近のトピックスを取り入れたテーマで開催することができ参加者も多かった。しかしながら、1回目の研修ではZOOM機器トラブルでWEB参加者に内容を伝えることができず、反省が残る内容となった。			

4. 課題・その他

- 1) 各施設の看護実践の課題を共有し、リソースナース等を活用したキャリア支援
- 2) 災害時の対応について施設ネットワークの構築・強化